



こんにちは 府会議員 さこ祐仁 です

2007年5月27日発行 No.40
日本共産党北地区委員会
432-3261
上京生活相談所813-2117

国民投票法強行採決、国民無視は許されない！ 「憲法守れ」の世論をさらに大きく広げましょう！

■ポロポロの欠陥法

自民・公明与党は14日、憲法改悪のための国民投票法を強行採決しました。「十分に審議せよ」との国民の多数の意見も議会制民主主義のルールも無視したやり方は絶対に許せません。民主党も裏で自民党と密室談合し採決日を決定する無責任なやり方です。

審議の中で明らかになった「最低投票率」や「公務員に対する規制」といった問題点を十分解決できずに、18項目もの付帯決議として「これから三年間かけて審議だ」というぼろぼろの欠陥法です。内容が国民に知られれば知られるほど法案が通過できないという危機感から

わずかに1ヶ月足らずで参議院で審議打ち切りの強行採決でした。

■「靖国派」が内閣の中枢

安倍内閣の中枢は過去の侵略戦争が正しかったという“靖国派”で占められています。彼らは愛国心を法律で強制的に子ども心に押し込み、男女共学を敵視し、女性は家で子どもをみてればよいなど戦前の家父長制がよかつたなどとし、戦前の天皇制を中心とした国家体制を「美しい国」だとする時代錯誤の勢力です。

こんな勢力が9条を変え、アメリカとともに日本を戦争できる国へと変えようとしているの

ですから、負けるわけにはいきません。

■たたかいはこれから。改憲反対を国民多数派に

日本共産党は国民のみなさんと力をあわせて、憲法を守るために全力を挙げて頑張ります。

15日、緊急の上京区抗議デモがおこなわれ、80人の方が「政府与党の暴挙を許さない！」とアピールしました。改憲派がどんなしかけをしてこようと、国民の反対の声が多数派になれば、改憲することはできません。たたかいはこれからです。私さこ祐仁もみなさんとともにがんばりたいと思います。



参議院選挙をたたかうとりで 上京区後援会事務所開きがおこなわれました

19日、80人の参加で参議院選挙をたたかう上京の事務所開きが行われました。憲法、いのちくらしをしっかりと守らなければならない大事な選挙です。

今度の選挙は二つの選挙があります。「日本共産党」と書いてもらう比例代表では650万票とれば5人の議席が確保でき、非改選議席とあわせて10になれば



党首討論ができます。京都選挙区選挙では成宮まり子予定候補を西山さんの跡継ぎとしてご支援をお願いいたします。

「住民税増税反対！」四条河原町で宣伝

日本共産党府会議員団は、「6月からの住民税増税をストップさせましょう」と署名、宣伝行動を行いました。「府会議員団」のたすきをかけて初めて街頭で訴えました。

道行く人からも「歳よりは、はよ死ねといっているみたい」「えっ！公明党が言いだしたん？」「民主党も消費税を上げろといっているんですか。今度の選挙は考えんといかん」と様々な反応がありました。もっと訴えていくことが大事です。

あきらめないで、このエネルギーを「参議院選挙後に消費税率を上げさせない」という運動に大きく発展させていくことが大事だと実感しました。



つれづれ ブログ

府議会始まる

5月21日より京都府議会臨時議会が始まりました。呼び鈴が鳴り議場に入りまししたが、ぐっと身が引き締まる思いにかたられます。私の席は一番前の左側です。これから、多くの方の声を、願いを議会で訴え実現し

ていくいいよその日が始まりました。しかし、始まったと思ったから理事者の紹介など30分ほどで休会。そして、運営の方法等を会派代表で話し合うということ、虚実のやり取りが行われているのでしょうか？特に今回は少数会派が2つもできたとこととで条例改正？問題を含めて難しい問題になるのでしょうか。